

社会福祉法人 豊中のぞみ会

平成29年度 事業計画書(案)

理念と支援方針

【豊中のぞみ会の理念】

社会福祉法人豊中のぞみ会は、多様な福祉サービスを、その利用者の意向を尊重して総合的に提供し、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう、支援していきます。

【基本方針】

(1)介護・生活支援サービスの向上

- ①社会福祉法人として、理念に謳われているように、利用者を中心とした運営を基本に多種多様な福祉サービスを創意工夫しながら提供できるように、組織全体で取り組みます。
- ②より良い福祉サービスを提供することにより、サービスの提供場面における事故の発生を未然に防ぐことを可能にするように努めています。
- ③利用者の安全や安心を確保し、福祉サービスの提供の基本である事故防止対策を中心とした福祉サービスにおけるリスクマネジメント体制の確立を図っていきます。

(2)運営基盤の安定に向けた取り組み

- ①生活介護事業所「のぞみ園」定員20名で、現在20名を満たし、日々の利用率を確保するとともに、さらに1~2名の登録を確保できるよう努めています。
- ②共同生活援助「のぞみ荘」定員7名で、現在5名。
4月から体験利用者が2名、その方々を確保できるように努めています。
グループホーム利用のニーズがここ数年高まっていることから、また、現在ののぞみ荘利用の男女を分けていく方向で、グループホームの増設を検討していきます。
- ③のぞみ荘における、土日の利用率の向上に、土日の送迎等も視野に入れ、努めています。

(3)人材の育成と確保

- ①職員の質の向上(スキルアップ)のため、内外部研修への積極的参加、研修機会の計画的な実施及び参加に努めています。

(4)地域社会における役割と連携

- ①入所者は、地域で暮らす地域住民の一員であり、地域の活動等に協力・参加できるよう努めています。
- ②地域住民との交流促進のために、施設見学会や交流会等実施できるよう努めています。

(5)施設の管理

- グループホーム等の防火安全対策について、消防法施行令の一部を改正する政令の施行により、スプリンクラー設備の設置が義務付けられることにより、設置の促進を努めています。

【事業の支援方針】

■のぞみ園(生活介護事業)

- ①利用者が安心して通所し、毎日安定して過ごすことができるよう支援していきます。
- ②利用者一人一人の個性を大事にしながら、個別支援計画に基づき、ニーズに沿ったきめ細やかなサービスの提供を心掛けます。
- ③小規模な施設であることを活かし、地域へ出かける機会を多く持ち、地域の中で、様々な経験や体験をすることにより、利用者の社会性を養うとともに、地域での生活の場を広げていけるよう支援していきます。
- ④毎日充実した生活を営むことができるよう、多種多様なサービスを提供することを心掛けます。

■のぞみ荘(共同生活援助事業)

- ①地域の中で、人と人との関係性を大事にしながら、豊かに生活できるように支援できることを心掛けます。
- ②家庭に代わる場として、家庭的な雰囲気のもと、安心して暮らしていけるよう心掛けます。

のぞみ園 (生活介護事業所)

◎所在地 〒560-0032 豊中市螢池東町1丁目1-10
電話 06-6843-6666 ・ 06-6845-5326
FAX 06-6845-5327

◎開所日数 年間 253日
休日 (土曜日・日曜日・祝日・夏休み・年末年始)
但し、月1回の土曜日は稼働。

◎定員 20名

【障害の程度】

障害支援区分		区分3	区分4	区分5	区分6	平均	前年度
男性	11人	1人	2人	5人	3人	4.9	4.6
女性	9人	1人	2人	4人	2人	4.8	4.9
計	20人	2人	4人	9人	5人	4.85	4.7

【年齢】

		10代	20代	30代	40代	50代	平均
男性	11人	1人	4人	1人	4人	1人	33.7
女性	9人	0人	3人	2人	1人	3人	39.2
計	20人	1人	7人	3人	5人	4人	36.2

(平成29年4月1日見込み)

◎職員体制 管理者 1名
サービス管理者 1名
事務員 1名
医師(嘱託) 2名
看護師(嘱託) 1名
生活支援員 5名
運転手 2名

◎事業の概要

■生産活動

利用者一人一人の能力や、それぞれの障害の特性を踏まえ、ひとりひとりが、意欲を持って取り組めるよう支援していきます。

①個別の自立課題等

型はめ・色分け・玉通し・パズル・マッチング等

②民間企業からの受注作業

○関西ラインクローザー

地図の箱詰め・ゼリーやプリンの箱詰め・ニップル箱詰め等

年間見込み収入 700,000円

○タナカ物流(株)

プリンのセット等

年間見込み収入 100,000円

③豊中市受託作業

○親水水路園路清掃作業

隔週1回 年間29回

年間見込み収入 270,000円

■青年教室

①音楽 [講師 三岡 妙子 氏]

音楽を通し、利用者の個性を大切に豊かな感性を養い、
楽しく参加できるようにしていく。

②体育 [講師 松代 和子 氏]

体育館を利用し、エアロビクス体操を中心に、体を動かし、日頃の
運動不足を解消するとともに、リフレッシュ、健康作りを行う。

■健康作り

①プール活動

健康の維持・増進に努めながら、楽しく行えるよう実施する。

豊島温水プール(3月～11月)

屋外プール(服部緑地ウォーターランド・7月)

②散歩・ウォーキング

■土曜日開所

月1回、土曜日を開所し、近郊で、ドライブを兼ねた社会見学等を
実施し、文化教養・体験活動の機会とする。

■保健

①嘱託医 吉田 悟(ドクター) 月1回来園による健康相談・巡回視診の実施。

②嘱託医 山田 哲(ドクター) 健康診断等実施。

③嘱託看護師 植田 幸子(看護師)

週1回、健健康相談・バイタルチェック・身体測定等実施。

④理学療法士 宮本PT

身体的・精神的条件に応じ、機能訓練を行うことにより、機能の維持又は機能の
減退の防止に努める。

⑤作業療法士 池奥OT

日常生活動作能力と社会適応能力を回復させることを目的に実施。

⑥頭髪カット 理容師(谷本 氏) 月1回実施。

⑦口腔ケア

訪問歯科サポート [スマイル 代表 岸田 泰雄]

週1回、口腔ケア・歯科診療実施。

■趣味・文化教養

①カラオケ 月1回実施。

②四季折々の季節の変化・風物詩・伝統的文化等を楽しむ。

節分・七夕・花見・月見・等。

■余暇

①茶話会(誕生日会)

月1回、誕生日の方のお祝いを兼ねて、茶話会を実施。

■レクリエーション

①歩こうday(遠足)

年3回(3月・5月・11月)実施。

③ボウリング大会(9月)

④バーベQ大会(10月)

②日帰り(親子)旅行

⑤クリスマス会(12月)

年1回実施。

■地域との交流

①刀根山祭りへの参加・出店

②地域防災訓練に参加

③地域・施設交流会

■保護者関係

①保護者会の開催 保護者の皆様と交流を図っていく。

②なかまの店への出店 保護者の方々と協力しながら取り組む。

③親子日帰り旅行への参加

④クリスマス会への参加

のぞみ荘 (共同生活援助事業所)

◎所在地 〒561-0842 豊中市今在家町23-15
電話・FAX 06-6866-6616

◎開所日数 年間 355日
(夏休み8/12~15、年末年始12/28~1/3を除く)

◎定員 7名

◎利用者状況【障害の程度】

障害支援区分	区分3	区分4	区分5	区分6	平均	前年度
男性	2人		1人	1人	5.5	4.0
女性	3人	1人	2人		4.3	5.3
計	5人	1人	3人	1人	4.8	4.6

【年齢】

	10代	20代	30代	40代	50代	平均
男性	2人	1人		1人		31
女性	3人	1人		1人	1人	37
計	5人	2人		2人	1人	34

(平成29年4月1日見込み)

◎職員体制

管理者	1名	生活支援員	3名
サービス管理者	1名	世話人	3名
事務員	1名		

◎事業の概要

夜間共同生活の充実を図る。生活する場が、家庭的な雰囲気で、安心して暮らせるよう
余暇時間も充分に活用しながら、日常生活の向上とより良い介護の提供を進めていきます。

■余暇時間の充実

- 食後の散歩、テレビ鑑賞、音楽、読書やゲーム等、それぞれの趣味や興味に
応じて、就寝までの時間を楽しむ。
- 四季折々の季節の変化・風物詩・伝統的文化等を楽しむ。
花見・七夕・お月見・秋祭り・クリスマス・節分等。
- 誕生日会 ○保護者見学交流会
- 外食会 ○「のぞみ荘」だよりの発行

■運営関係

- 業務報告 每日実施し、グループホームの職員との連携を密にする。
日中ののぞみ園の職員に引継ぎを行う。
- 職員会議 月1回、ケースカンファレンスを兼ねて実施。
- グループホーム事業者連絡会への参加。
- 地域福祉ネットワーク会議への参加。
- 業務に関連した職種・職域各研修に参加・
虐待防止人権研修・食中毒・インフルエンザ等感染症防止等の研修

■その他

- 防災訓練 消防避難訓練(2回) 火災避難訓練(1回)
- 環境整備 施設、器具等の修繕整備・害虫駆除・植木剪定等
- 職員健康診断の実施。
- のぞみ園によるバックアップ。
利用者の送迎等。

■運営関係

【会議】

- 朝会・振り返り(毎日実施)
- 職員会議(毎月)
- 安全衛生会議(ヒヤリハット・事故防止・身体拘束廃止・虐待防止・感染症防止等)
- 個別支援検討会議(ケースカンファレンス)毎月実施。
- 施設長会(毎月)
- なかまの店運営委員会

【研修等の実施】

- 外部関係機関等による各職種・課題に応じた研修会・交流会への積極的な派遣。
- 障がい者施設間の研修・交流への参加
- 施設間留学への留学と受け入れ、発表会・交流会への参加。

【市・府・その他関係会議への参加】

- 府・市集団指導説明会・法人監査説明会
- 豊中市社会福祉施設連絡会
- 豊中市障害児者日中活動事業者連絡会

- 豊中市地域福祉ネットワーク会議

【その他】

- 安全点検(月の初日に実施)
- 環境整備 施設・器具等の修繕整備・害虫駆除等
- 防災訓練 消防避難訓練(2回) 火災避難訓練(1回)
- 職員健康診断

本部

◎所在地 〒560-0032 豊中市螢池東町1丁目1-10
電話 06-6843-6666 ・ 06-6845-5326
FAX 06-6845-5327

■本部関係

- 理事会の開催
- 評議委員会の開催
- 監事監査の実施
- 監事研修会
- 後援会
チャリティコンサートの開催
- 寄付金の收受